



▲約10年後、生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康で、温室効果ガス削減目標も同時に達成する、新しい暮らしの絵姿です

み合わせた新しい言葉「デコ活」です。

環境省では「デコ活アクション」として4ページの表に掲載のとおり、具体的な取り組みを提案しています。皆さんもご自身で出来る所などから、何か一つでも取り組みを

始めてみませんか。

「デコ活」についての詳細は、環境省の「デコ活」ホームページをご覧ください。右のコードから見られます。



学校における地球温暖化対策

地球の表面は、太陽の熱で温められていて、余分な熱は宇宙に出ていきます。その一部が大気中の温室効果ガスに吸収されて、地球全体の気温をほどよく保っています。ところが、温室効果ガスが増えすぎると宇宙に出るはずだった熱が地球に残ってしまい、だんだん地球全体の気温が上がってしまいます。これを地球温暖化といいます。

私たちの暮らしは、地球温暖化に大きく関係しています。調理にもお風呂を沸かすにもガスを使い、車を走らせるためにはガソリンを使います。これらは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出します。また、多くの電気は燃料を燃やして作られているので、テレビを見て電気を使うことも二酸化炭素を増やし、地球温暖化を進めることとなります。

私たちは、昔は二酸化炭素の排出が少ない暮らしをしていました。現在は、工場や自動車が増え、便利になった反面、二酸化

炭素の排出が多い暮らしになりました。

八千代市立小中義務教育学校では、全校でESD(持続可能な開発のための教育)の推進を学校教育の重点目標に掲げています。SDGsの17の目標を教育課程に取り入れ、SDGsの達成に寄与する児童生徒の育成を目指しています。

大和田西小学校では、国連広報センターのビデオメッセージ「1.5℃の約束」を視聴し、SDGsゴール13「気候変動に具体的な対策を」について学びました。ゴミを焼却する際には、二酸化炭素を排出することから、ゴミを減らすことは自分たちができることの第一歩だと考えました。

また、総合的な学習の時間に行った大西祭では、クラスごとに「ゴミをなるべく出さない」を目標にして、出し物を企画しました。ペットボトルや段ボールなど、リサイクルできるものを大切に使いながら、ゴミを出さないことを念頭に置いて活動することができました。

お問い合わせは指導課☎481-0301へ

住民税非課税世帯に7万円の給付金を支給します

エネルギー・食料品価格などの物価高騰が長期化する中、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対する支援として、1世帯あたり7万円の給付金を支給します。

▶対象 5年12月1日現在で八千代市に住民票があり、世帯全員の5年度の住民税が非課税である人で構成されている世帯。ただし、住民税が課税されている人から扶養されている人のみの世帯、租税条約の適用により住民税が非課税となっている人を含む世帯はいずれも対象外です ▶申請方法 ①対象世帯のうち本年度の低所得世帯向け3万円の給付金を受け取った世帯で受給要件が変わらない世帯には、1月中旬に支給のお知らせを送ります。記載の振込先に変更などがなければ書類返送など一切の手続きは不要です。②上記以外の対象世帯には、1月下旬から順次確認書を送りますので、必要事項を記入して返送してください。返送から1か月以内を目途に支給します。

未申告の人がいる場合、また昨年1月以降に2回以上市町村をまたぐ引越しをした人がいる場合などは、確認書が発送されません。ご自身での申請が必要となりますので、支給希望の場合はコールセンターへお問い合わせください。

▶申請期間 6年4月30日(火)まで(当日消印有効) ▶窓口・コールセンター 〒276-8501大和田新田312番地5八千代市役所地下1階・非課税世帯等給付金グループ☎421-6746(土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時) (福祉総合相談課)

成人式に出席できなかった人へ

1月7日に開催された成人式に出席できなかった人に記念品(タッチペン)などをお渡しします。受け取りの際は、成人式の案内はがきをお持ちください。はがきをお持ちでない人は、生涯学習振興課青少年班☎481-0306へ連絡してください。

▶期間 1月15日(月)～2月29日(木) ▶場所 教育委員会庁舎1階生涯学習振興課(土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)または各公民館(第3日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時。八千代台、八千代台東南、緑が丘公民館は第3日曜日を除く午前9時～午後9時) (生涯学習振興課)

広告

広告